

平成29年度おかやま協働のまちづくり賞応募用紙

平成29年10月15日

岡山市長 様

応募者代表 団体名 高野尻村をつくる会
氏名 村長 鵜飼 栄子

平成29年度「おかやま協働のまちづくり賞」に応募します。

取組の名称	高野尻村をつくろうプロジェクト	
取組の概要	約2年前、幼児を連れて親子数家族が高野尻を訪れました。「子どもの声を聞くと元気がもらえ。顔を見て、声をかけたくなる」と何十年かぶりにワクワクする思いをもらいました。この思いこそが私たちの原動力です。過疎化がすすみ高齢化率100%の、いわゆる限界集落である「高野尻」の住民が、いろいろな人の協力を得て、子どもの声が聞こえる村づくりに挑戦しています。この集落で長年生活してきた得た生活の知恵や生きる力を、次世代の親子に体験を通して伝えたり、感じ取ったりして欲しいと、昨年の春から集落内の空家を借りてはじめた「高野尻村をつくろうプロジェクト」。豊かな自然環境以外にもない所ですがのんびりと高野尻時間を過ごして欲しいと思っています。	
協働団体	NPO法人 岡山市こどもセンター 自然体験リーダーズクラブ	
取組の実施期間	始期：平成28年9月～	<input type="checkbox"/> 平成 年 月終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続予定 <input type="checkbox"/> 平成 年 月頃終了予定 ※該当するものに☑し時期の予定し必要事項記入してください。

〔様式1〕 協働による社会課題解決の取組の内容

取組の名称	高野尻村をつくろうプロジェクト
平成29年度募集テーマ	楽しんで年を重ねられる社会のために
テーマとの関連	「子どもの声が聞こえる地域づくり、住民が元気になる出会いふれあいづくり」をテーマに過疎化が進み高齢化率100%のいわゆる限界集落で、「高野尻住民が楽しく元気にあり続ける」ために地域外の人たちとの交流を図り、経験豊富な高齢者だからできる(自然環境を生かした体験活動や古くから伝わる風習などの伝承)活動を通じて自らが元気になるために「高野尻村をつくろうプロジェクト」を立ち上げました。
目的・解決をはかりたい課題の状況・目標	<p>公共交通機関もなく過疎・高齢化が進む中山間地域の住民が、再び「子どもの声が聞こえる地域づくり、住民が元気になる出会いふれあいづくり」を目指しプロジェクトを始動しました。7世帯9人の高野尻町内会ですが、子どもの声が聞こえる高野尻村をつくること、住民自身が楽しく元気になる出会いやふれあい活動をつくることを目標としています。</p> <p>まずは自分たちのできることで、地域外の人たちに高野尻村を知ってもらうことから始めました。参加者に毎回アンケートをとり、高野尻村でやりたいこと、やって欲しいこと、自ら発信したいことなどを調査し、活動の参考にしています。</p> <p>活動の回数を重ねるにつれて、新しい参加者も増え「子どもの声が聞こえる地域づくり、住民が元気になる出会いふれあいづくり」の目標は少しずつ達成されつつあります。</p> <p>空き家はあっても借家とすることには結びつかず、新たな住民が増えたということにはつながってはいませんが、貸農園事業も始め、イベントだけでなくこの地域に関わってくれる人たちがすこずつ増えています。</p>
取組の内容	<p>1 取組の対象：対象地域、対象者、対象人数等 岡山市内全域と近隣町村 乳幼児・児童を含む親子 毎月の村主催事業の募集は10家族程度</p> <p>2 取組の担い手：取組への参加団体、参加人数等 地域住民や地域外に住む登録村民 岡山市こどもセンターのスタッフ 自然体験リーダーズクラブのスタッフ スタッフは活動内容により4~10人程度</p> <p>3 活動内容、実施方法などを具体的な活動ごとに箇条書きでお書きください。 ①空き家を高野尻村の拠点として活用 ②月2回程度のイベントを開催（参加者公募） ・古くから地域に伝わる風習や習慣などの伝承を地域の高齢者が指導 ・地域内で採れた食材を使っでの調理の仕方や食べ方を地域の高齢者が指導 ・地域内での野菜や果物の栽培は経験豊富な地域の高齢者が指導 ・自然の中での遊びや自然物を使った物づくりは自然体験リーダーズクラブのスタッフが指導 ・外遊びや遊具作りは岡山市こどもセンターのスタッフが指導 ・大きな物づくり等力を必要とする活動には地域住民や地域外に住む村民登録スタッフ ③高野尻村民登録をする地域外住民をふやしていく ④高野尻村だよりの発行</p> <p>4 取組をWEB等で告知している場合はそのURLをお書きください。 子どもとおでかけ岡山イベント情報に告知 牧石学区連合町内会ホームページ(おしらせ欄)に掲載 高野尻村フェイスブック(作成中) 平成28年度に作成した高野尻村のリーフレットは市内全域の公民館に配布</p>

	団体名（代表者）	この取組で果たしている役割	団体自身にとってこの取組をする理由やメリット
協働団体とその役割等	NPO 法人 岡山市子どもセンター	・子どもの遊びプログラムの提供 ・運営スタッフとして活動に参加	色々な外遊びや自然の中での遊び体験を通して心身共に豊かな子どもを育てることを目指す団体であり活動の場として適していると考え
	自然体験 リーダーズクラブ	・自然物を使った物づくりや自然を生かした遊びのプログラムの提供 ・運営スタッフとして活動に参加	子どもと自然をつなぐことを目的とした団体であり高野尻のフィールドが自然環境の大切さ素晴らしさを学ぶことができる場と考え
取組の工夫 取組の特徴	<p>◎地域資源や人的資源の活用など工夫した点 過疎で山間地域だからできる体験活動の発信 四季折々地域内で採れる食材を使つての（食育）伝承 地域内のヒノキ間伐材や竹林整備で発生した材料などを使つての遊び場づくり 結い（相互扶助）の考えに基づき作業内容に応じての人材活用（高齢者の役割・若者の役目）</p> <p>◎協働する各団体の役割分担や、団体間の目的の共有の仕方、対等な協働関係を築いていくための工夫など 協働する団体は互いに子どもたちの体験活動に関わっており、活動の内容によって地域住民も含め事前に協議を行い準備物や環境整備についても互いに役割分担をして活動している。</p> <p>◎取組の特徴やアピールポイント 経験豊富な高齢者だからこそできる古くから地域に伝わる習慣や風習の伝承 地域で採れた食材の調理方や食べ方の伝授 急傾斜地や耕作放棄地を使った子どもの遊び場・手作り遊具（親子参加により手作り）の設置</p>		
成果・効果	<p>集落の住民は高齢者ばかりですが、地域外から若い親子づれが活動に参加することで、集落内に子どもたちの声や足音が響き活気があふれています。地域住民がスタッフとして、また活動のリーダーとして参加することで生き甲斐ができて元気になったように感じられます。9月からは森のようちえんが高野尻村を活動の場として週一日使用、子どもたちと元気にあいさつをしたり手を振って活動を見守っている姿などが見かけられます。高野尻村をつくろうプロジェクトは、同じような過疎・高齢化が進む地域にむけての、楽しんで年を重ねることのヒントのひとつになると考えます。</p>		
今後の活動展開 など展望	<p>高野尻村をつくろうプロジェクトは今年度で二年目の取り組みですが、高野尻村企画も回を重ねるにつれリピーターの他、新規参加者の登録も増えています。そこで、体験後この集落で遊んだり、散歩したりなど参加者が自ら、この自然の素晴らしさを味わってもらえるよう三間（時間・空間・仲間）がもてるよう活動にゆとりを持たせるようにしています。その効果なのか参加者の中には「高野尻村のゆったりした時間をもっと過ごしたい」などの声もあり現在は半日弱の体験活動のみですが、今後は宿泊体験などを含めた体験活動を通して三世代交流の場や、高野尻村住民が楽しく元気であり続けるための取り組みをしたいと考えます。又、そのためには外部からの活動サポーターを増やすことも大きな課題だと考えています。</p>		

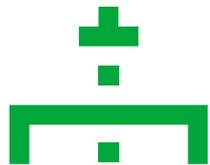
高野尻村企画 29 年度年間スケジュール予定表

月 日	活 動 内 容
4 月	●山桜の花見、タケノコ堀、わらび狩り
5 月	●柏餅づくり、鯉のぼりクラフト、レンゲ摘み ●サツマイモ苗植え付け、ウオーキングラリー、いちご狩り
6 月	●ホタル祭りとキャンドルナイト ●紫蘇ジュースづくりとウオーラリー
7 月	●忍者になって遊ぼう、夏野菜の収穫体験 ●縁日ごっこと花火大会 スイカ割
8 月	●蕎麦の種まき、ソーメン流し、竹の器づくり ●キャンドル作りと夕涼みと花火 スイカ割
9 月	●蕎麦の花見、小枝でクマちゃんクラフト ●サツマイモの収穫体験 火で遊ぼう 焼き芋 缶ピザ ●29 年度上期の反省会と後期企画会議
10 月	●遊び場づくり デッキ、滑り台づくり 案山子づくり
11 月	落ち葉で遊ぼう 木の実クラフト、フィールドビンゴ キウイフルーツ、ヤーコン収穫体験 漬物作り
12 月	冬野菜の収穫体験 クリスマス飾り、お飾り作り 餅つき
1 月	とんど焼と火で遊ぼう 七草摘みと七草粥か七草雑炊
2 月	鬼の面を作って豆まき 凧作りと森で遊ぼう
3 月	雛祭りとお雛様作り 遊び場づくりか障子にお絵かき障子張り

※ 上記以外にも持込企画募集中です！

高野尻村プロジェクト参加者リスト

氏 名	年令	備 考
鵜飼 栄子	81	住民
茂崎 正子	85	住民
美仙 千年	85	住民
井上 泰子	87	住民
高橋 武子	86	住民
井上 昭子	90	住民
浅田 衛	61	住民
藤原 基勝	64	登録住民
藤原 幸子	60	登録村民
井上 佐市	69	元住民
茂崎 立春	64	元住民
井上 正	65	元住民
井上 和康	65	住民の家族
美仙 久勝	61	住民の家族
高橋 明	64	住民の家族
鵜飼 慎一	56	住民の家族
井上 幸治	63	住民の家族
片山 順夫	56	登録住民
片山 裕子	59	登録住民
親子参加	30～40代	登録家族 50組 岡山市内・岡山近郊在住
親子参加	40～50代	登録家族 10組 岡山市内・岡山近郊在住



高野尻村

KOYAJIRI-MURA

5月の行事

5/6(土) 10:00~

昼食付き

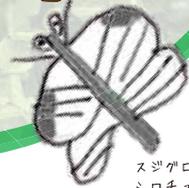
『端午の節句と 春のれんげ摘み』

高野尻村・端午の節句は、身近で手に入る材料を使って
ミニこいのぼりを作ります。

柏もち作りや、れんげを摘みながら春のお散歩も。



トビハンミョウ



スジゲロシロチョウ

■ご利用申し込み・お問い合わせ

「高野尻村をつくる会」(こうやじりむらをつくるかい)

村長：鶴飼 栄子(うかい えいこ)

〒701-2152 岡山市北区高野尻670高野尻テラス内

TEL・FAX: 086-228-0018

E-mail: eiko2006roku@hi.enjoy.ne.jp (鶴飼)

■参加費(各回)

●おとな1人(～中学生) 1300円

●子ども1人(2歳児～) 800円

■村内には共有スペースとして利用できる古民家があり、自由に遊べます。おむつ替え、授乳できます。



5/20(土) 10:00~

昼食付き

『さつまいもとお花を植えよう！ +ウォークラリーin高野尻』

秋の収穫をめざして、さつまいものお花を植え体験しませんか？ウォークラリーでは、高野尻村を散策しながらいろいろなチェックポイントを探します。

(※長靴持参がおすすめです)

マップを持って
さあ出発！



（おとなも登
れます！）。
小川にはオタ
マジャクシ、
メダカ。
もうすぐ春本
番です。



「むらのあそび場をつくらう！」

高野尻

KOYAJIRI

村だより

弥 生

少し前になりますが、三
月二十六日に行った村行事

「むらのあそび場をつくら

う！」の様子です。おとな

と子ども約十名の参加者の

ほか、地区内、市内の皆ヤ

んと一緒に、村内の木材を

使ってあそび場をつくりま

した。ひのきの皮を剥いだ

り、ハンマーや竹の棒を使

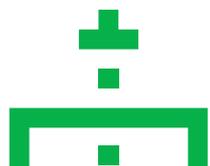
いながら丸太を地面に埋め

込んだり。完成した木の

ジャンゲルジム？物見台？

には、てっぺんをめざして

子どもたちがわらわら...



高野尻村
KOYAJIRI-MURA



6/10(土) 17:00~

おみやげ付き
(ホタル1匹、
手づくりランタン)

『高野尻村のホタル祭り』

夕方からの行事です。沈む夕日をみんなで拝み、ペットボトルを使った手づくりのランタンに、キャンドルを灯します。ホタルの光を見ながら、いつもと一味違う夜を楽しみましょう。

(※予約時ご希望の方には、おにぎり2ヶ100円でご用意します)

6/25(日) 10:00~

昼食付き

『しそジュース作り！ +ウォークラリーin高野尻』

しそむしりから始めるジュース作り。ウォークラリーでは、高野尻村を散策しながらいろいろなチェックポイントを探します。

●500m | ペットボトル持参

■ご利用申し込み・お問い合わせ
「高野尻村をつくる会」(こうやじりむらをつくるかい)
村長：鶴飼 栄子(うかい えいこ)
〒701-2152 岡山市北区高野尻670高野尻テラス内
TEL・FAX: 086-228-0018
E-mail: eiko2006roku@hi.enjoy.ne.jp (鶴飼)

■参加費(各回)

- おとな1人(～中学生) 1300円
- 子ども1人(2歳児～) 800円

■村内には共有スペースとして利用できる古民家があり、自由に遊べます。おむつ替え、授乳できます。



五月六日の村行事「端午の節句と春のれんげ摘み」の様子です。今回は雨の天気予報の影響か、三家族の参加でコメントウ虫やみつぎ草を見つけたながら、両手いっぱいれんげを摘みました。高野尻テラスでは柏餅の準備中。近隣の山から採集した柏の葉にこねた餅生地を包みます。おとなも子どもも、こねこね...

柏餅を蒸している間に、子どもたちはミニ鯉のぼりの工作を教わって、紙コップをそれぞれ素敵な鯉のぼりに変身させました。鯉のぼり達も一緒に、みんなでおいしい柏餅、いただきました！



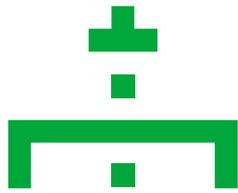
高野尻産のタケノコと山菜も



端午の節句と春のれんげ摘み

高野尻
KOUYAJIRI
村だより

皐 月



高野尻村

K O Y A J I R I - M U R A

行事予定 (10~12月)

10/22 (日)

10:00~

案山子づくり

わらや麦わらをつかって、ユニークな案山子を作ろう!

11/12 (日)

10:00~

木の実や落ち葉でクラフト & フィールドビンゴ

フィールドビンゴをしながら、木の実や落ち葉を拾って工作遊び♪

11/26 (日)

10:00~

キウイフルーツ収穫体験と漬物づくり

キウイ収穫、漬物づくり(福神漬・蕪とヤーコンの千枚漬・白菜の塩麹漬)、ヤーコン料理と盛りだくさん!

12/10 (日)

10:00~

クリスマス飾りorお飾りづくり

クリスマスツリーまたはリース藁を使って、お飾り作り。

12/24 (日)

9:00~

おもちつき

岡山県産もち米を、杵を使って搗きます。赤・白・豆餅、みんなでたくさん丸めよう!

■申し込み・お問い合わせ

「高野尻村をつくる会」(こうやしりむらをつくるかい)

村長: 鶴飼 栄子(うかい えいこ)

〒701-2152 岡山市北区高野尻670高野尻テラス内

TEL・FAX: 086-228-0018

E-mail: eiko2006roku@hi.enjoy.ne.jp (鶴飼)

■参加費(各回)

●おとな1人(~中学生) 1300円

●子ども1人(2歳児~) 800円

昼食付き

■村内には共有スペースとして利用できる古民家があり、自由に遊べます。おむつ替え、授乳できます。

大勢の場合は先着順になります。
参加希望日の2日前までに、
電話またはメールにてお申込み下さい。

■H29年度 岡山市区づくり推進事業





高野尻散策マップ

高野尻集落周辺の見どころ

- 集落の入口には集落を見守る番神様の祠があるよ (季節の花をお供え)
- 正面に見える3本の鉄塔が金山 (標高499m) の山頂だよ
- 朝起きると静かな山里に小鳥の音が聞こえるよ
- 天気の良い日には番神様の前から山の向こうに沈む夕日が見えるよ
- 夜空を見上げると満天の星が見えるよ
- 山に向かって叫ぶとこだまが返ってくるよ
- 高野尻川の源流 (始まり) 高野尻谷川
※大きな車は公民館 (軒下に梵鐘) 前までしか入れないよ

集落の日の入り

集落のため池

御大師様の石仏

御大師様の石仏

金山山頂の鉄塔

祠前から見た集落全景

クスノキの巨木

大きな葉っぱの大王松

「高野尻村」の建物

旧妙見街道の灯明

高野尻村

公民館

旧妙見街道

てっぺんのないクスノキの巨木

ながーい松葉の大王松

小さな祠 (番神様)

※道から沈む夕日が見えるよ

●番神様 (小さな祠)

※ここから集落の全体が見えるよ

■ゴミステーション

←至畑・笠井山

→至金山寺・牧石